



# GLOBAL-DINING CO.

2009年12月期 決算説明会  
February 16th, 2010

# 2009年12月期 決算報告

# Contents

## 2009年12月期 決算報告

### .業績サマリー

- ・ 損益計算書の概要(連結) 5
- ・ 貸借対照表の概要(連結) 6
- ・ キャッシュ・フローの概要(連結) 7
- ・ 過去5年間 売上高等主要数値の推移(連結) 8

### .予算サマリー

- ・ 2010年12月期 予算(連結) 10

### .国内コンセプト別 売上・営業利益の推移

- ラ・ボエム & ゼスト 12
- モンスーン & 権八 13
- フードコロシウム & ディナーレストラン 14

### .2009年のおさらい 16

### .2010年の取り組み 19

### 参考資料

- ・ 予算概要 22
- ・ 損益計算書概要 - 国内 23
- ・ 損益計算書概要 - 連結子会社(米国) 24
- ・ 損益計算書概要 - 連結子会社(マカオ) 25
- ・ 2009年12月期 投資実績 26
- ・ 2009年12月期 投資実績 27
- ・ 2009年12月期 投資実績 28
- ・ 2009年12月期 赤字店舗の動向 29
- ・ 2009年12月期 赤字店舗の動向 30
- ・ 2009年12月期 赤字店舗の動向 31
- ・ 2009年12月期 赤字店舗の動向 32
- ・ 月次売上高 対前年比推移(国内) 33
- ・ 客数と客単価の対前年対比の推移(国内) 34

# 業績サマリー

## 損益計算書の概要(連結)

(単位:百万円)

	2009年12月期 通期		予算				2008年12月期 通期			
		構成比		構成比	差異			構成比	差異	
売上高	15,097	100.0%	15,712	100.0%	(615)	-3.9%	16,461	100.0%	(1,364)	-8.3%
営業利益	107	0.7%	343	2.2%	(236)	-68.7%	274	1.7%	(167)	-60.7%
経常利益	194	1.3%	455	2.9%	(261)	-57.3%	(105)	-0.6%	299	-
当期純利益	(508)	-3.4%	287	1.8%	(795)	-	(897)	-5.4%	389	-
1株当たり 当期純利益	(52.98)		29.90				(126.27)			

期中平均株数(単位:千株)

12/31/2008: 7,103

12/31/2009: 9,592

為替レート

JPY/USD: 100.19 (3/31/08), 106.42 (6/30/08), 103.57 (9/30/08), 91.03 (12/31/08), 98.23 (3/31/09), 96.01 (6/30/09), 90.21 (9/30/09), 91.03 (12/31/09)

JPY/HKD: 12.87 (3/31/08), 13.64 (6/30/08), 13.34 (9/30/08), 11.75 (12/31/08), 12.67 (3/31/09), 12.39 (6/30/09), 11.64 (9/30/09), 11.88 (12/31/09)

HKD/MOP: 1.03 (全期間)

- 国内、海外ともに売上が大きく減少(GD: 9.0% GDC: 8.9%)
- 6月にオープンした「フードコロシアム マカオ」は近隣エリアの開発の遅れや施設の集客が予測を大幅に下回った為、売上が予算を大きく下回る
- コスト面においては徹底したコスト削減とその意識付けにより、店舗における労務費や経費、販管費が減少したものの、売上減少に伴う固定賃料の負荷やマカオの出店費用などにより営業利益は額・売上比共に昨年を下回る
- 第1四半期に実行したデットエクイティスワップにより親会社から海外子会社への円貨貸付に係る為替リスクを排除。その時点で確定した為替差益160百万円により経常利益は昨年を上回る。
- 「権八 ビバリーヒルズ」にて減損会計を適用し、528百万円を特別損失として計上した為、純利益は508百万円の損失となった

## 貸借対照表の概要(連結)

(単位:百万円)

	2009年12月期		2008年12月期		増減			2009年12月期		2008年12月期		増減	
<b>流動資産</b>	<b>1,560</b>	<b>15.3%</b>	1,830	16.4%	(270)	-14.8%	<b>流動負債</b>	<b>3,097</b>	<b>30.4%</b>	4,044	36.2%	(947)	-23.4%
現預金	642		860		(218)		買掛金	591		563		28	
売掛金	422		455		(32)		短期借入金	512		1,060		(548)	
原材料及び貯蔵品	230		237		(6)		1年以内返済予定 長期借入金	1,021		1,257		(235)	
前払費用	145		164		(19)		未払金	163		173		(10)	
その他	119		114		5		未払費用	626		719		(94)	
<b>固定資産</b>	<b>8,633</b>	<b>84.7%</b>	9,351		(718)	-7.7%	未払法人税等	74		141		(67)	
有形固定資産	6,516	63.9%	7,176	64.2%	(661)	-9.2%	その他	110		130		(20)	
建物・構築物	3,198		3,642		(445)		<b>固定負債</b>	<b>1,893</b>	<b>18.6%</b>	1,779	15.9%	114	6.4%
工具器具	324		399		(75)		長期借入金	1,826		1,733		93	
リース資産	24				24		その他	67		46		21	
土地	2,970		2,957		12		<b>純資産</b>	<b>5,202</b>	<b>51.0%</b>	5,358	47.9%	(156)	-2.9%
建設仮勘定	1		178		(177)		資本金	1,472		1,222		250	
無形固定資産	74	0.7%	82		(8)	-9.4%	資本剰余金	2,127		1,877		250	
投資その他の資産	2,043	20.0%	2,093	18.7%	(50)	-2.4%	利益剰余金	1,926		2,469		(544)	
投資有価証券	9		11		(2)		為替換算調整勘定	(346)		(221)		(125)	
長期前払費用	38		21		17		その他	23		10		13	
繰延税金資産	253		298		(45)		<b>負債・純資産合計</b>	<b>10,192</b>	<b>100.0%</b>	11,181	100.0%	(988)	-8.8%
差入保証金	1,744		1,763		(20)								
<b>総資産</b>	<b>10,192</b>	<b>100.0%</b>	11,181	100.0%	(988)	-8.8%							

- 借入金返済の為に現預金が減少。借入金は返済スケジュールどおりに返済。
- 2009年6月にオープンの「フードコロシウム マカオ」への設備投資により、建設仮勘定が減少し、建物・構築物が増加したが、「権八 ビバリーヒルズ」での減損会計適用などにより固定資産は720百万円の減少
- 2009年2月10日に総額約5億円の第三者割当増資を実施した結果、資本金及び資本剰余金が増加

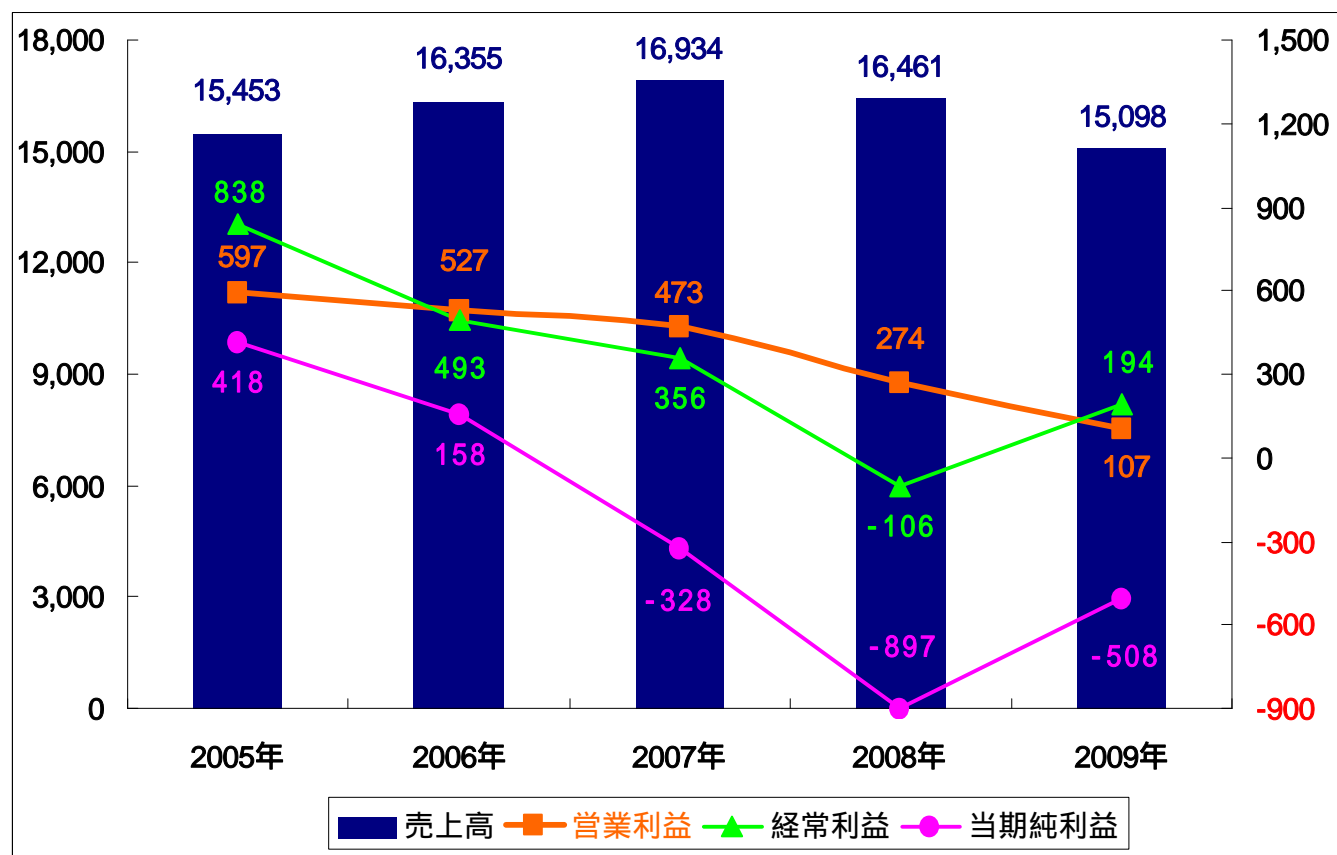
## キャッシュ・フローの概要(連結)

(単位:百万円)

	2009年12月期 通期	2008年12月期 通期	増減
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>484</b>	<b>894</b>	<b>(410)</b>
税金等調整前当期純利益(損失)	(335)	(670)	336
減価償却費	650	705	(55)
減損損失	528	577	(49)
為替差損益	(125)	431	(556)
法人税等の支払額	(169)	(220)	51
その他	(66)	72	(138)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>(182)</b>	<b>270</b>	<b>(452)</b>
定期預金の預入による支出	(650)	(1,366)	716
定期預金の払戻による収入	941	2,351	(1,410)
有形固定資産の取得による支出	(473)	(598)	125
その他	1	(116)	117
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>(230)</b>	<b>(1,154)</b>	<b>924</b>
短期借入金増減額	(548)	410	(958)
長期借入による収入	1,169	370	799
長期借入金の返済による支出	(1,311)	(1,899)	588
配当金の支払額	(36)	(35)	(1)
その他	496	(0)	496
<b>現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	<b>1</b>	<b>(16)</b>	<b>17</b>
<b>現金及び現金同等物の増減額</b>	<b>73</b>	<b>(6)</b>	<b>78</b>
<b>現金及び現金同等物の期首残高</b>	<b>520</b>	<b>526</b>	<b>(6)</b>
<b>現金及び現金同等物の期末残高</b>	<b>592</b>	<b>520</b>	<b>73</b>

- 税前純損失の減少や為替差損益の増減などにより営業キャッシュフローは前年比 410百万円の484百万円
- 投資及び財務キャッシュフローは、主な支出はマカオ出店に関連する有形固定資産の取得と借入金返済であり、主な収入はそれらの用途を満たす為の新規借入と第三者割当増資によるものである。結果として、投資キャッシュフローは 182百万円、財務キャッシュフローは 230百万円。

## 過去5年間 売上高等主要数値の推移(連結)



- 売上は毎年新規出店はあるものの、07年をピークとして減少しており、09年売上高は過去5年間で最低額となった
- 営業利益は05年より減少。コスト削減や変動費コントロールは年々進化しているものの、売上減に伴う固定費負荷や出店費用などが大きな要因
- 経常利益及び純利益は第1四半期に実行したデット・エクイティ・スワップによる為替差益が影響し、昨年を上回った



## . 予算サマリー

## 2010年12月期 予算(連結)

(単位:百万円)

	2010年12月期 通期計画		2009年12月期 通期実績			
		構成比		構成比	差異	
売上高	14,176	100.0%	15,097	100.0%	(921)	-6.1%
営業利益	195	1.4%	107	0.7%	87	81.2%
経常利益	151	1.1%	194	1.3%	(44)	-22.4%
当期純利益	51	0.4%	(508)	-3.4%	559	-
1株当たり当期純利益	5.08		(52.98)			

想定為替レート

JPY/USD=91.00, JPY/HKD=11.88, HKD/MOP=1.03

### GD (国内)

- 売上については保守的に予測し、全店で09年実績比 8.0%
- 材料費率は現在進めている値下げの影響により若干の増加を見込んでおり、労務費については進化したコストコントロールの定着により若干の減少見込み
- 販管費は営業本部の組織変更に伴う人件費減少や管理本部における業務効率化を加味し、減少予定

### GDC (米国)

- 09年後半に確立されたマネージメント組織の進化や、若干の景気回復、また09年12月にオープンした「権八都ホテルトランス」の業績を見込んで、売上増の予想
- コスト面についても更なる改善が進む見通し
- 販管費については、10年には訴訟関連の弁護士費用が発生しないこと、また組織見直しの効果を見込んで、09年実績の50%程度で予測している

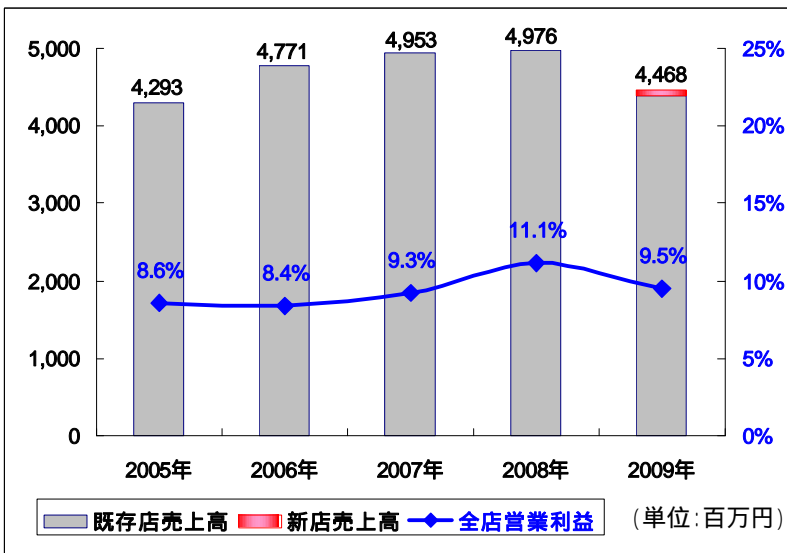
### GDM (マカオ)

- 引き続き集客等の課題が残るものと予測し、売上は保守的に予測
- 施設側と賃料等の固定費について交渉を進め、CFベースの黒字を最低限でも確保する

・国内コンセプト別  
売上・営業利益の推移

# 国内コンセプト別 売上・営業利益の推移 -ラ・ボエム & ゼスト-

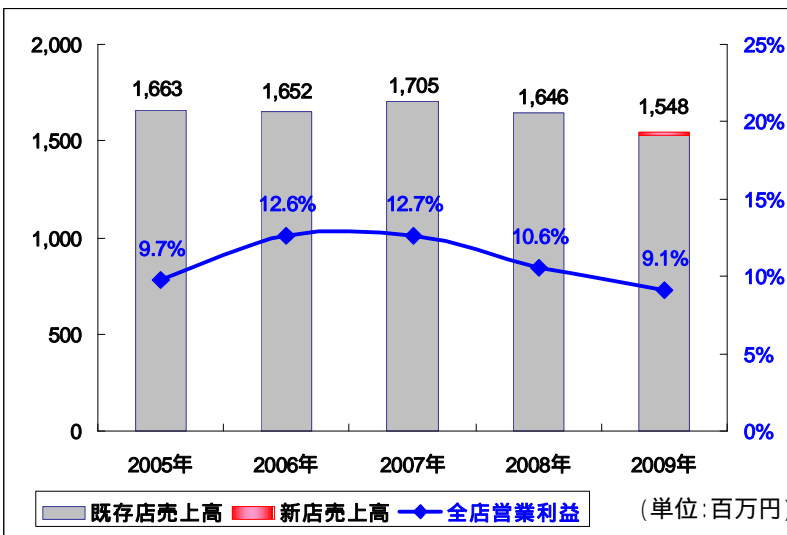
## La Boheme



**状況**  
他コンセプトへの人材輩出により人材の補充が間に合わなかった結果、上期を-7%で折り返したが、下期の売上減が大きく影響しマイナス幅が拡大した。

**今後の取組み**  
全体22店舗を5センターに分割。4~5店舗の担当者が、指導を行う。

## Zest

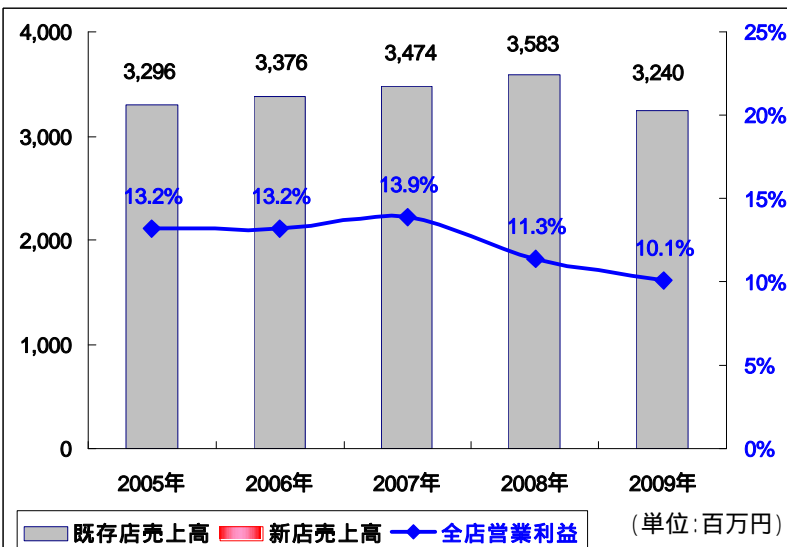


**状況**  
2008年末より、ラボエムよりコンセプトリーダーが異動。既存の人材の配置変更による効率化とパーティー営業の強化を行った。結果として、7月-1.4%、9月-1.1%の業態別では健闘した前年に近い実績を出す。労務費は改善。

**今後の取組み**  
8店舗を2つのセンターに分割。ゼストとしては今までに無かった、コンセプト内での競争を起こし、人材のレベルを上げる。

# 国内コンセプト別 売上・営業利益の推移 - モンスーン & 権八 -

## Monsoon Cafe



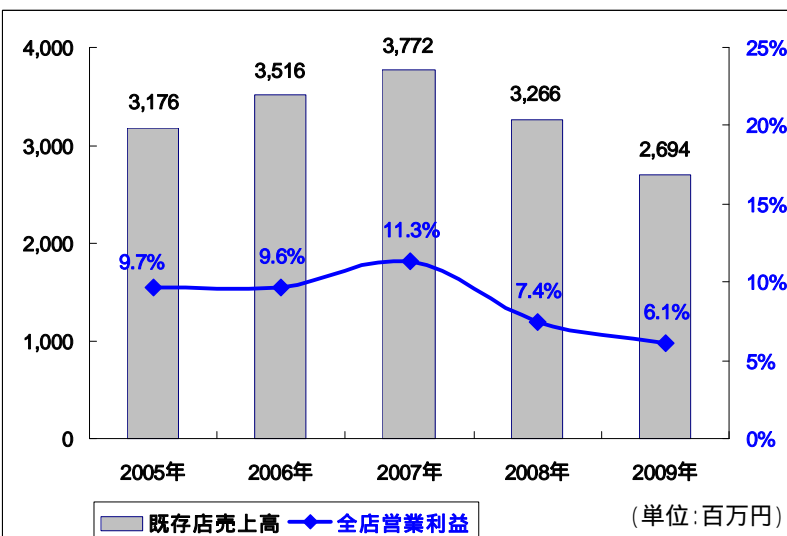
### 状況

1月2月までは前年対比でプラスを出したが、6月以降で売上が急落。足元の実績でも底打ち前。その中で労務費の管理には成功したといえる。

### 今後の取組み

11月にコンセプトを2分割。また2月より合計3センターに分割し、各プロフィットセンターを4店舗に限定。実績のある店長がリーダーとして競争に加わる。

## Gonpachi



### 状況

上期で売上前年比 - 21.6%。10月以降でマイナス幅が底打つ。7月より米国帰りのシェフが参加。メニューの進化の速度は上っている。

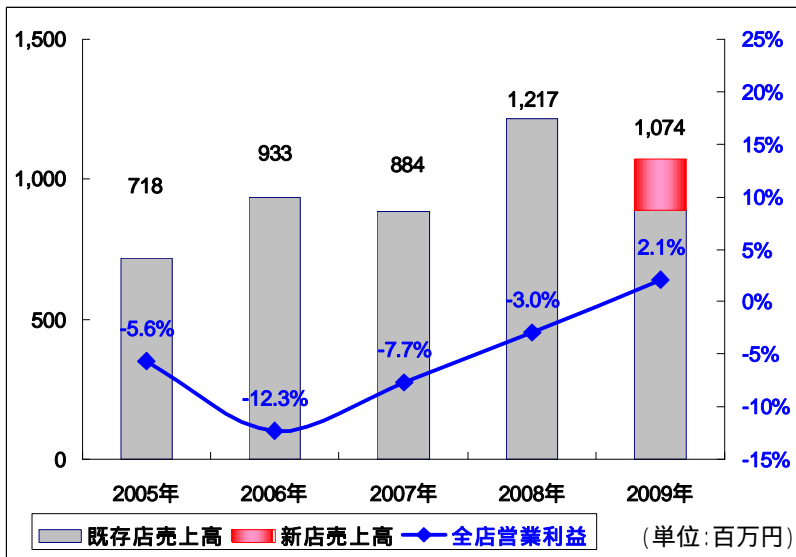
### 今後の取組み

売上・利益共に下げ幅の大きかった権八は、より詳細な指導を行う為に11店舗を3センターに分割。ラボエム港北及び西麻布権八で店長として実績を出した人材を抜擢。店舗独自メニュー・ランチビュッフェ・まぐるフェアなど、独自の提案を継続していく。



# 国内コンセプト別 売上・営業利益の推移 -フードコロシウム&ディナーレストラン-

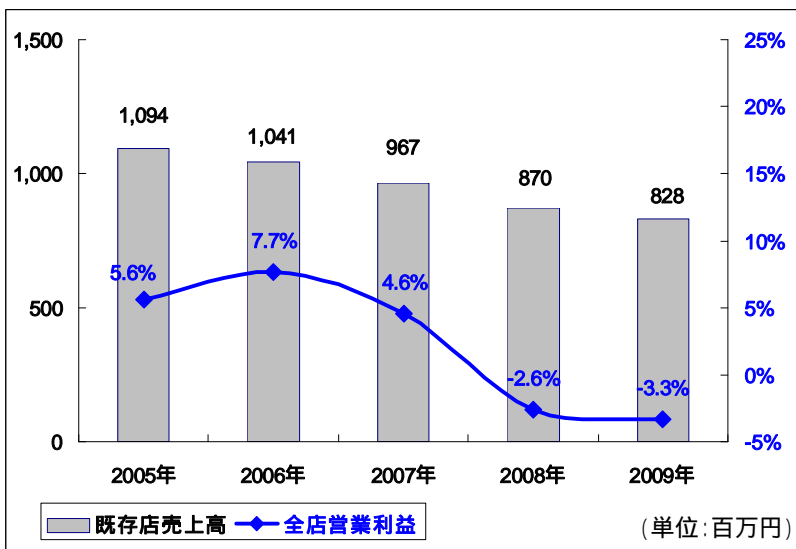
## Food Colosseum



**状況**  
 オープン5年目の沖縄で、年初より大きく売上減。不況下の高級ブランドショッピングセンターの低い集客の中、コスト改善に集中。那須は8月より既存店となり、前年の開店景気を下回る実績。グランベリーモールは商業施設の中でも安定した実績を出し、黒字化を達成。

**今後の取組み**  
 継続して施設オーナーとの賃貸条件交渉を行う。売上減に対応する為の新組織とその効率化を図る。

## Dinner Restaurants



**状況**  
 不況の中、結婚式・婚礼事業が順調に成長している為、前年比では売上は - 4.8%。

**今後の取組み**  
 人材と組織の変更。売上げ不調のスタートは、閑散期の営業を休止し、ステーキハウスとしてリニューアルするまでの間、パーティー営業に集中し即効性のあるコストの管理を行う。

. 2009年のおさらい

## 景気低迷の影響を受け、売上前年対比マイナス9%

- ・ 外食業態全コンセプトにおいて、売上高前年比を下回る結果
- ・ ウエディング事業においては売上前年比をクリア

国内事業	La Boheme	89.8%
	ZEST	94.1%
	Monsoon Café	90.4%
	Gonpachi	82.5%
	FoodColosseum	88.3%
	Dinner Restaurant	95.2%
	その他	196.5%
	全店売上高	91.0%

### 国内事業

#### 売上高

14,416百万円 ( 1,428百万円)

#### 営業利益

360百万円 ( 90百万円)

\* 昨年に引き続き和食権八業態での売上減が課題

\* その他: 婚礼事業が順調に成長



### 1. 商品の低価格化

- 生ビール¥390-, 小皿料理¥300-, 高級ワイン小売価格販売, 宴会メニュー及び飲み放題プラン等

### 2. 営業組織の改革

- 中間管理職であるユニットリーダーの撤廃、同一業態内での組織分割で細やかな指導を開始

### 3. 現場力向上

- 店長・料理長に権限を委譲しスペシャルメニューの開発、店内サイン作製まで範囲を広げる

### 4. デット・エクイティ・スワップ (DES) の実施

- 親会社から海外子会社への円貨貸付に係る為替リスクを排除。その時点で確定した為替差益160百万円により経常利益は昨年を上回る

### 5. 第三者割当増資の実施

- 約5億円の第三者割当増資を実施

### 6. 国内2店舗小売店出店

- 池袋エチカ内に、デカダンスショコラ・表参道シュークリングを開店

### 7. 国内2店舗業態変更

- 不採算店舗のテコ入れ。桜新町権八 ラボエム、広尾ZPバーガー ZESTへ業態変更実施

### 8. 海外2店舗出店

- 中国初出店となるフードコロシウムマカオ、LAトランスに権八2号店を開店

## . 2010年の取り組み

### 1. 組織の進化

#### 営業リーダーとその組織のスリム化

- 1リーダーの管轄店舗を6店未満に細分化し、より細かな店舗指導と迅速な現場対応を目指す。  
また、料理と経営のそれぞれに2名設置されていたリーダー枠に1名にすることで責任を明確化する。

#### 現場レベルのマネージメント能力の向上

- 上記の組織改革により店舗運営者の経営能力・メニュー開発能力向上を図る。

### 2. 競争力のある商品作り……………高品質・低価格の追求

～長期的成長の基礎を作る～

- |              |                           |
|--------------|---------------------------|
| ・ 購買力の強化     | 高品質と低価格販売を可能にするスポット商品の買付け |
| ・ 新物流システムの構築 | 産地から直接納品、生産地での分割の仕組み作り    |
| ・ 商品開発力の強化   | 季節食材毎のレシピ配信、店舗特別メニューの実施   |
| ・ メニューの進化    | サラダ惣菜バーの販売開始              |

### 3. 国内不採算店舗の解消……………成長への準備

- 期限の設定を行い改善が見られない店舗の閉鎖を行う
- 収益力のある店舗への集中と次期出店の準備を行う

### 4. ウェディング事業の成長の継続

- 婚礼実施店舗の拡大とオプションの充実(オーダー衣装、海外挙式、福岡での事業展開等)

### 5. 徹底した経費削減

- 複数の店舗に対しての家賃の減額交渉
- 全社員の給与カットの実施

### 6. 海外連結子会社(GDC、GDM)の業績改善

#### グローバルダイニング、インク、オブカリフォルニア(GDC)

- 権八ビバリーヒルズのメニューの抜本的変更
- 国内から優秀な人材の派遣
- 新店舗として堅調なトランス権八の成長
- イグジットプラン

#### グローバルダイニング マカオ リミテッド(GDM)

- 契約条件の交渉に成功 更に継続の交渉を行う
- プロモーションの強化による集客増
- グローバルな視点での高品質の商品の提供
- イグジットプラン

# 參考資料

## 予算概要

GD	2010予算		2009実績		差異	
売上高	13,263	100.0%	14,416	100.0%	(1,153)	-8.0%
営業利益	294	2.2%	360	2.5%	(66)	-18.3%
経常利益	250	1.9%	381	2.6%	(130)	-34.2%
純利益	150	1.1%	(285)	1.2%	435	-

(単位:百万円)

GDC	2010予算		2009実績		差異	
売上高	779	100.0%	562	100.0%	217	38.6%
営業利益	(41)	-5.3%	(131)	-23.3%	89	-
経常利益	(41)	-5.3%	36	6.4%	(77)	-
純利益	(41)	-5.3%	(461)	12.0%	420	-

想定為替レート: JPY/USD=91.00

(単位:百万円)

GDM	2010予算		2009実績		差異	
売上高	134	100.0%	120	100.0%	14	12.1%
営業利益	(96)	-72.0%	(172)	-143.7%	75	-
経常利益	(96)	-72.0%	(226)	-189.2%	130	-
純利益	(96)	-72.0%	(226)	-189.2%	130	-

想定為替レート: JPY/HKD=11.88, HKD/MOP=1.03

(単位:百万円)

## 損益計算書概要 - 国内

2009年12月期	合計	ラ・ボエム	ゼスト	モンスーン	権八	フード コロシウム	ディナー レストラン	その他*	本部
売上高	14,416	4,468	1,548	3,240	2,694	1,074	828	564	
前年比	-9.0%	-10.2%	-5.9%	-9.6%	-17.5%	-11.7%	-4.8%	96.5%	
既存店前年比	-12.0%	-11.7%	-6.9%	-12.0%	-17.5%	-26.3%	-4.8%	56.4%	
売上原価	12,957	3,921	1,359	2,825	2,445	1,031	832	545	
材料費	4,016	1,200	413	883	794	316	237	173	
労務費	4,311	1,321	457	940	832	301	282	178	
経費(店経費)	1,687	490	168	344	293	148	132	113	
経費(固定費)	2,452	772	290	539	449	183	155	66	
経費(減価償却費)	492	137	31	120	78	83	26	15	
売上総利益	1,459	548	189	415	249	43	(4)	19	0
販管費	1,099	124	48	88	83	20	24	21	691
営業利益	360	424	142	327	166	23	(28)	(2)	(691)
営業利益率	2.5%	9.5%	9.1%	10.1%	6.1%	2.1%	-3.3%	-0.4%	
店舗数	64	23	8	13	7	4	4	5	

2008年12月期	合計	ラ・ボエム	ゼスト	モンスーン	権八	フード コロシウム	ディナー レストラン	その他*	本部
売上高	15,844	4,976	1,646	3,583	3,266	1,217	870	287	
売上原価	14,266	4,299	1,439	3,107	2,926	1,231	873	391	
材料費	4,341	1,306	432	948	963	360	243	90	
労務費	4,871	1,495	506	1,076	994	363	306	131	
経費(店経費)	1,957	541	177	410	361	221	137	110	
経費(固定費)	2,530	787	295	542	503	193	157	52	
経費(減価償却費)	567	170	28	131	105	95	31	8	
売上総利益	1,578	677	207	476	340	(15)	(3)	(104)	0
販管費	1,128	123	33	70	98	21	19	19	745
営業利益	450	554	174	406	243	(36)	(22)	(123)	(745)
営業利益率	2.8%	11.1%	10.6%	11.3%	7.4%	-3.0%	-2.6%	-43.0%	
店舗数	62	22	7	13	7	5	4	4	

その他は、ジュニアコンセプトでありますウェディング部門とデザート部門の合計値であり、ウェディング部門の営業所を店舗数及び既存店売上比較に含んでおります。

(単位:百万円)

## 損益計算書概要 - 連結子会社(米国)

2009 通期							
	ラ・ボエム	モンsoon	LA権八	Torrance権八	本部	合計	
売上高	1,413	3,194	1,465	104	-	6,177	100.0%
売上原価	1,423	2,955	2,268	187	-	6,833	110.6%
材料費	370	751	391	18	-	1,529	24.8%
労務費	594	1,254	841	131	-	2,820	45.7%
経費	209	401	383	20	-	1,013	16.4%
経費(固定費)	125	356	260	8	-	749	12.1%
経費(減価償却費)	126	193	392	11	-	722	11.7%
売上総利益	(10)	239	(803)	(83)	-	(656)	-10.6%
販管費	-	-	26	-	756	782	12.7%
営業利益	(10)	239	(829)	(83)	(756)	(1,438)	-23.3%

(単位:千ドル)

2008 通期							
	ラ・ボエム	モンsoon	LA権八	Torrance権八	本部	合計	
売上高	1,498	3,622	1,659		-	6,778	100.0%
売上原価	1,555	3,195	3,224		-	7,974	117.6%
材料費	403	848	545		-	1,796	26.5%
労務費	596	1,289	1,158		-	3,043	44.9%
経費	289	512	420		-	1,221	18.0%
経費(固定費)	144	356	281		-	781	11.5%
経費(減価償却費)	124	189	819		-	1,132	16.7%
売上総利益	(57)	426	(1,565)		-	(1,196)	-17.6%
販管費	-	-	-		699	699	10.3%
営業利益	(57)	426	(1,565)		(699)	(1,895)	-28.0%

(単位:千ドル)

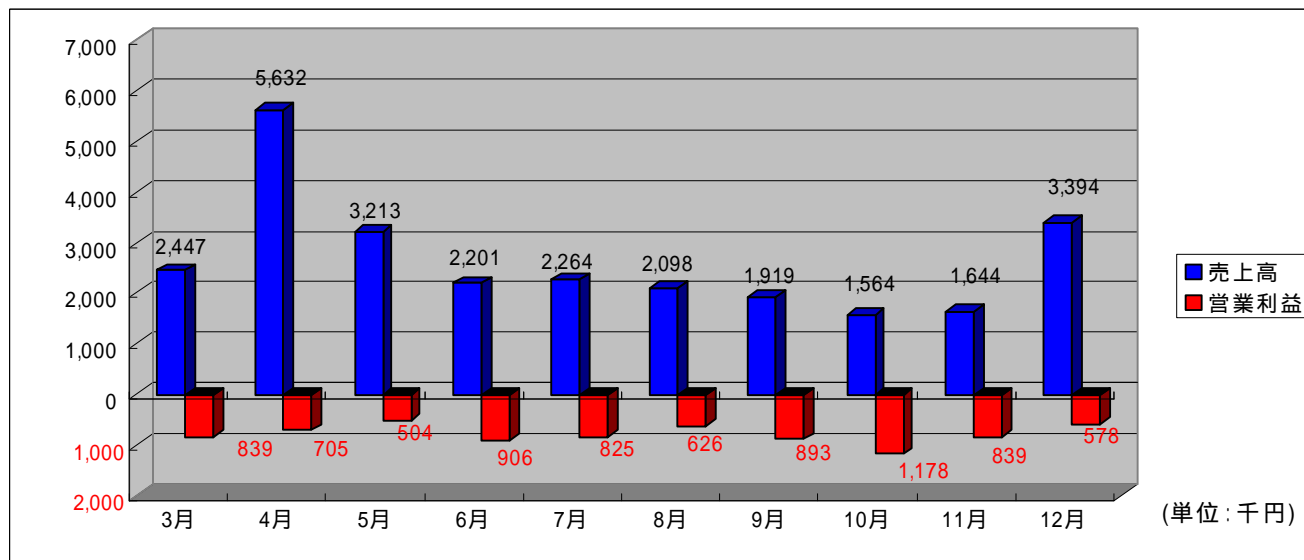


## 損益計算書概要 - 連結子会社(マカオ)

	2009通期		当初予算		差異	
	金額	比率	金額	比率	金額	比率
売上高	10,363	100.0%	27,613	100.0%	(17,249)	-62.5%
売上原価	19,676	189.9%	23,164	83.9%	(3,488)	-15.1%
材料費	3,307	31.9%	8,008	29.0%	(4,701)	-58.7%
労務費	5,868	56.6%	6,627	24.0%	(759)	-11.5%
経費(店経費)	3,892	37.6%	3,037	11.0%	854	28.1%
経費(固定費)	1,134	10.9%	3,037	11.0%	(1,904)	-62.7%
経費(減価償却費)	5,476	52.8%	2,454	8.9%	3,021	123.1%
売上総利益	(9,312)	-89.9%	4,449	16.1%	(13,761)	n/a
販管費	5,578	53.8%	2,761	10.0%	2,817	102.0%
営業利益	(14,890)	-143.7%	1,687	6.1%	(16,578)	n/a

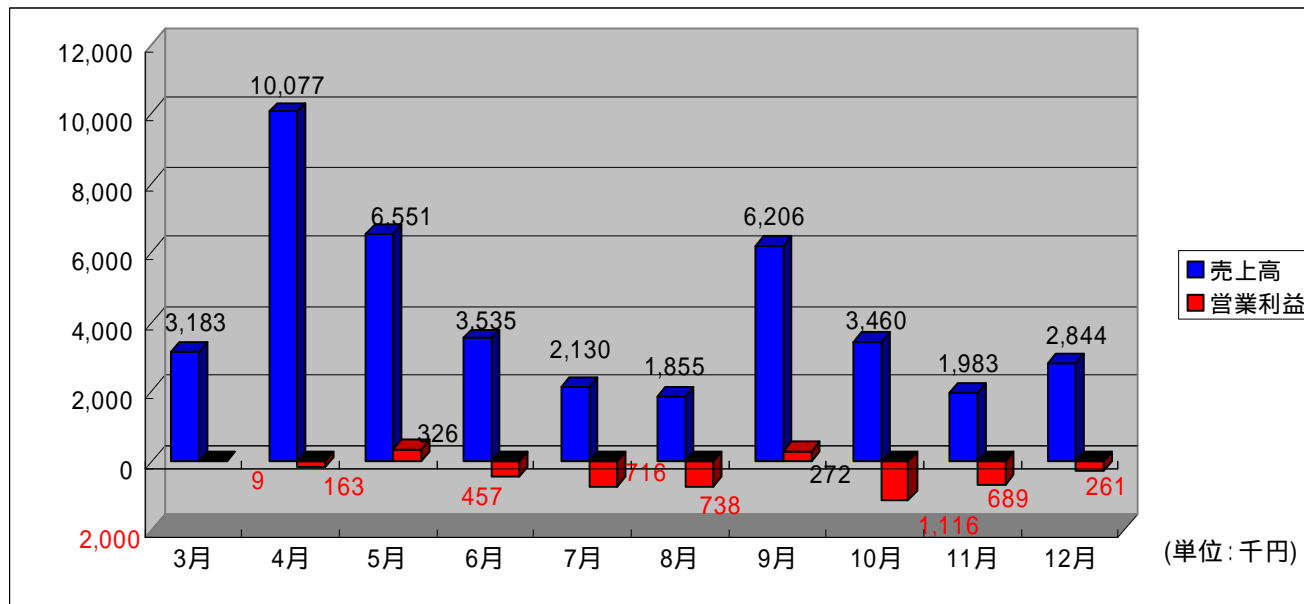
(単位:千パタカ)

# 2009年12月期 投資実績



デカダンス ドュ ショコラ  
”トウレジュール” 池袋Echika

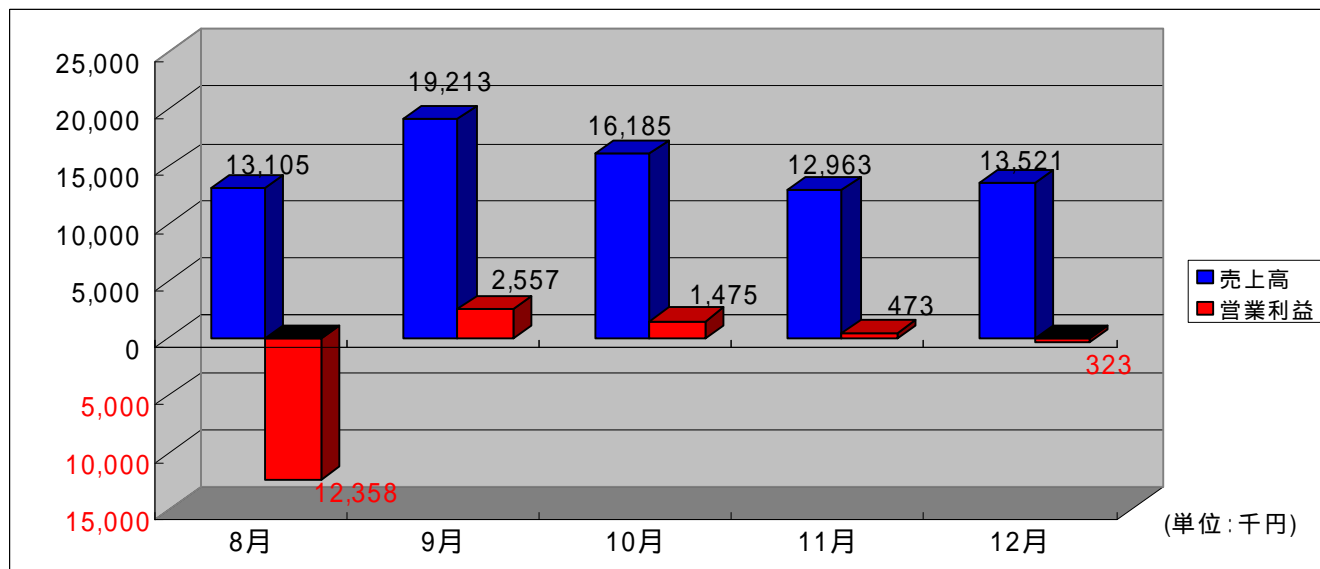
オープン日 2009年3月26日  
投資額 920万円



表参道シュークリング 池袋  
Echika

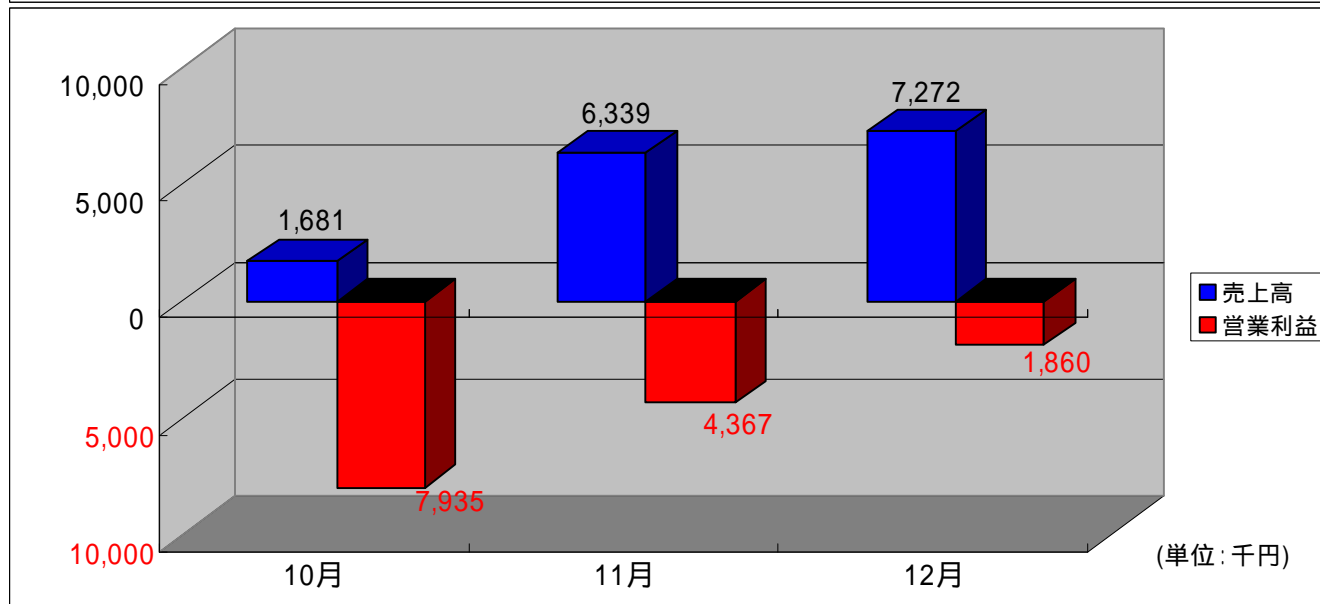
オープン日 2009年3月26日  
投資額 740万円

# 2009年12月期 投資実績



**桜新町ラ・ボエム**

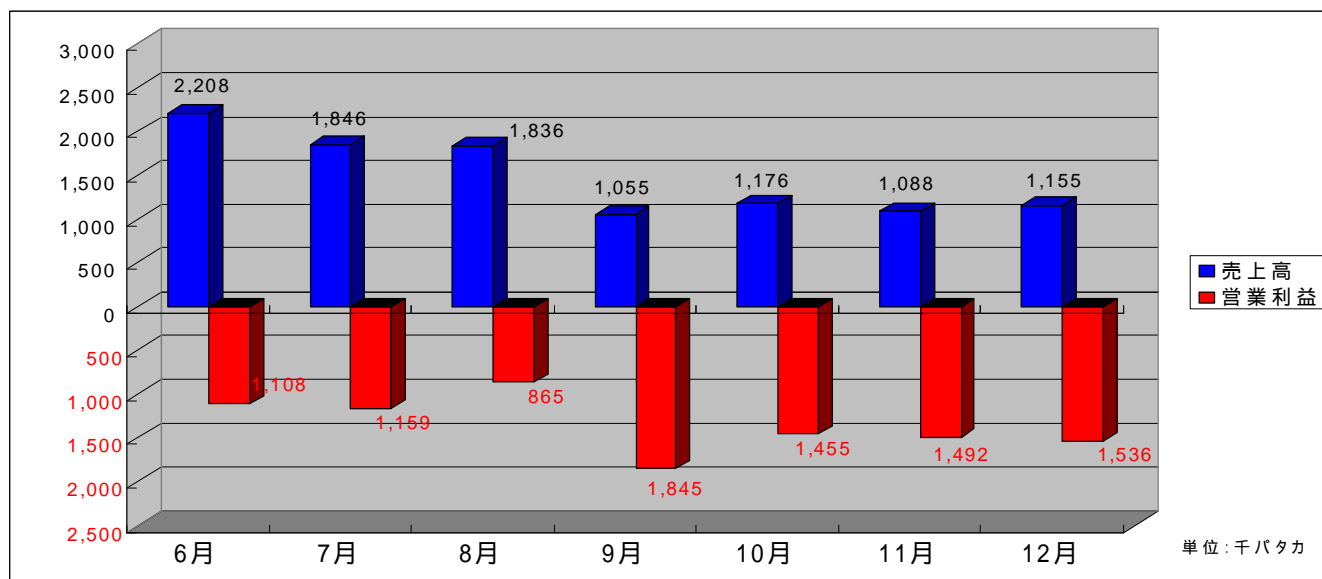
オープン日 2009年8月17日  
 席数 92席  
 投資額 3,400万円



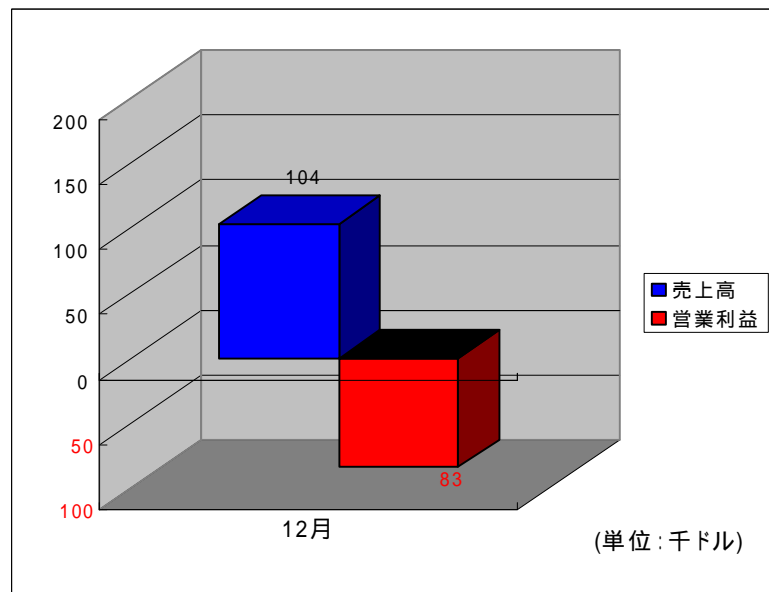
**広尾ゼスト**

オープン日 2009年10月24日  
 席数 64席  
 投資額 1,480万円

# 2009年12月期 投資実績



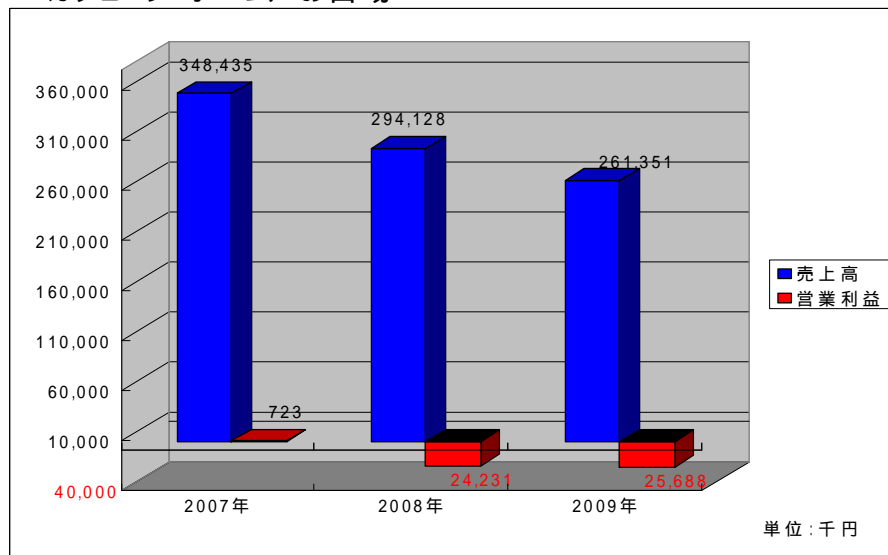
**フードコロシウム マカオ**  
 オープン日 2009年6月1日  
 席数 380席  
 投資額 36,365千パタカ



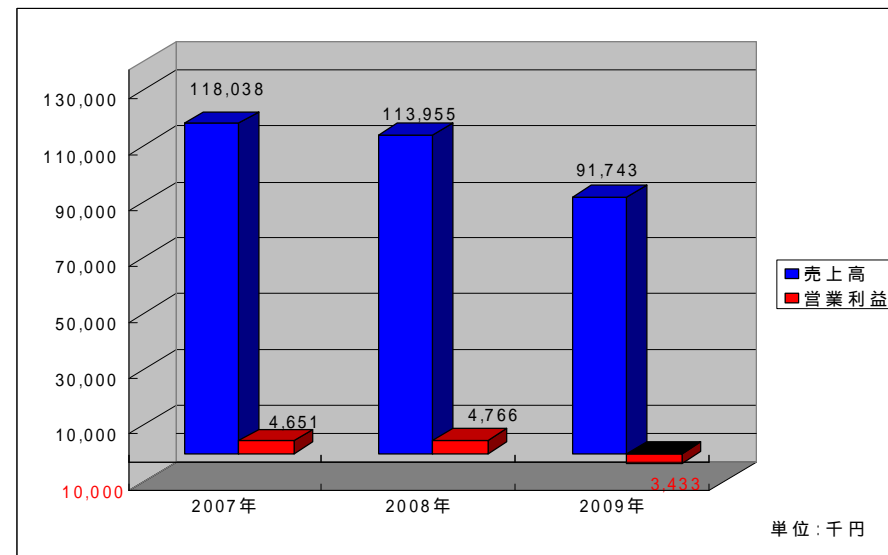
**権八 都ホテルトランス**  
 オープン日 2009年12月11日  
 席数 292席  
 投資額 934,000ドル

# 2009年12月期 赤字店舗の動向

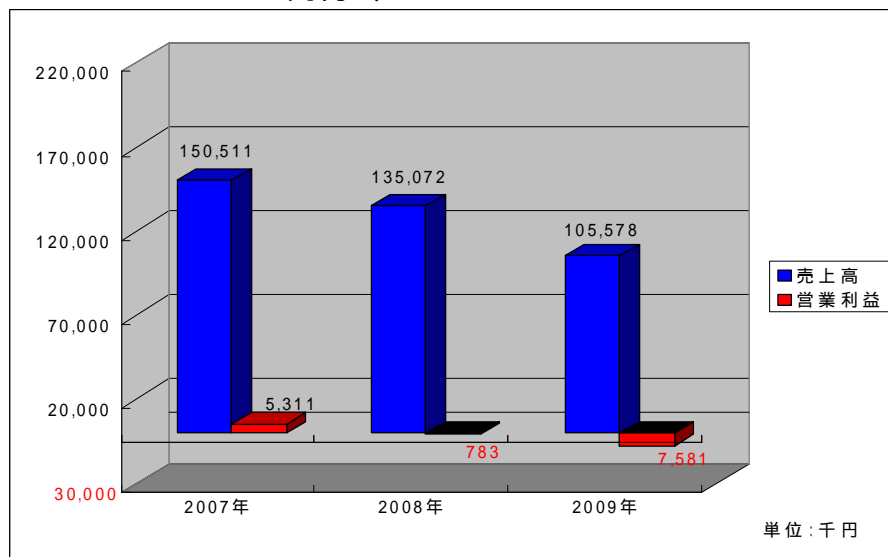
## カフェ ラ・ボエム お台場



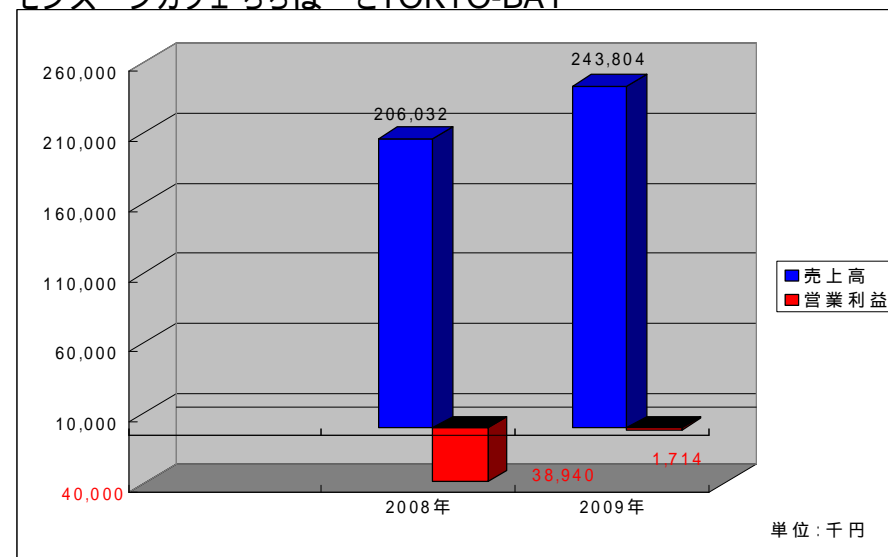
## カフェ ラ・ボエム 恵比寿



## モンスーンカフェ 南青山

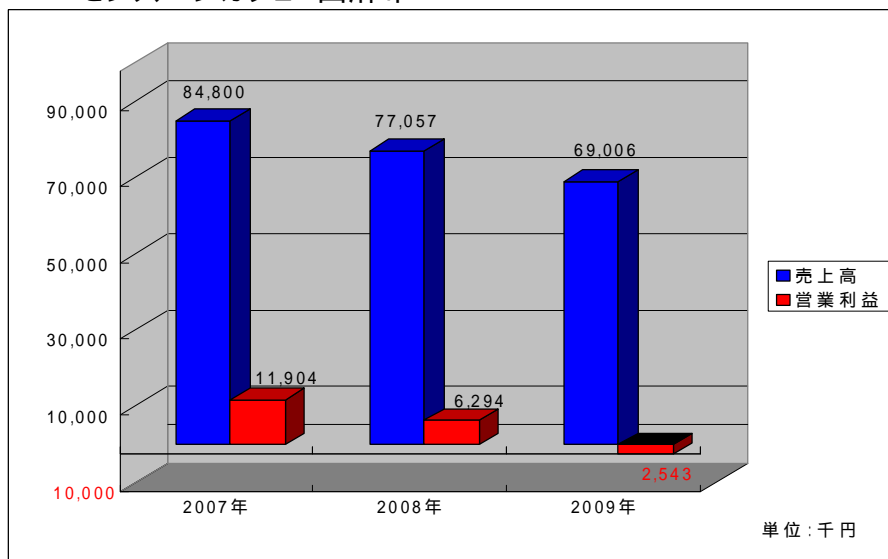


## モンスーンカフェ ららぽーとTOKYO-BAY

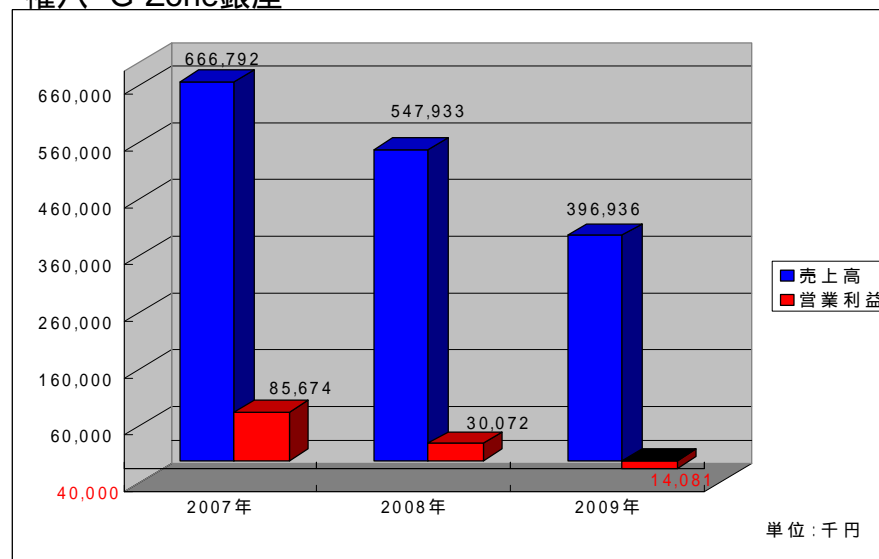


# 2009年12月期 赤字店舗の動向

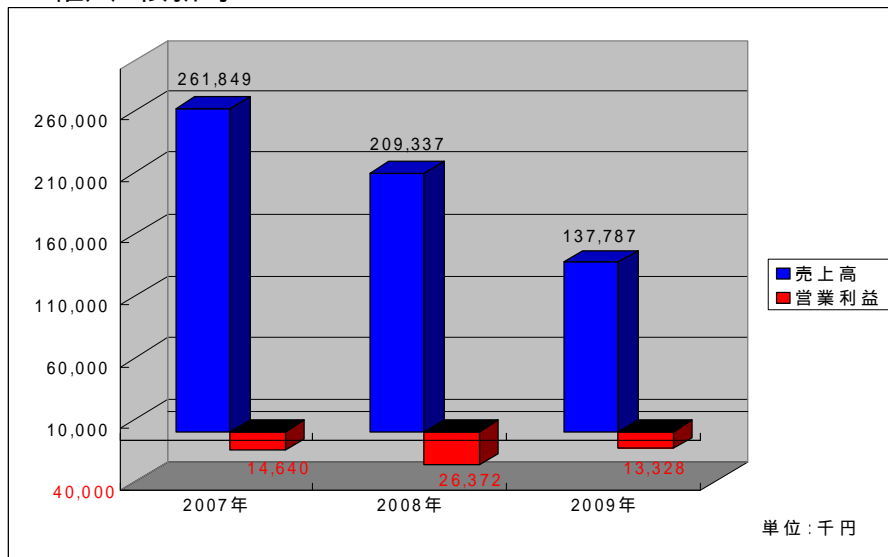
## モンスーンカフェ 西麻布



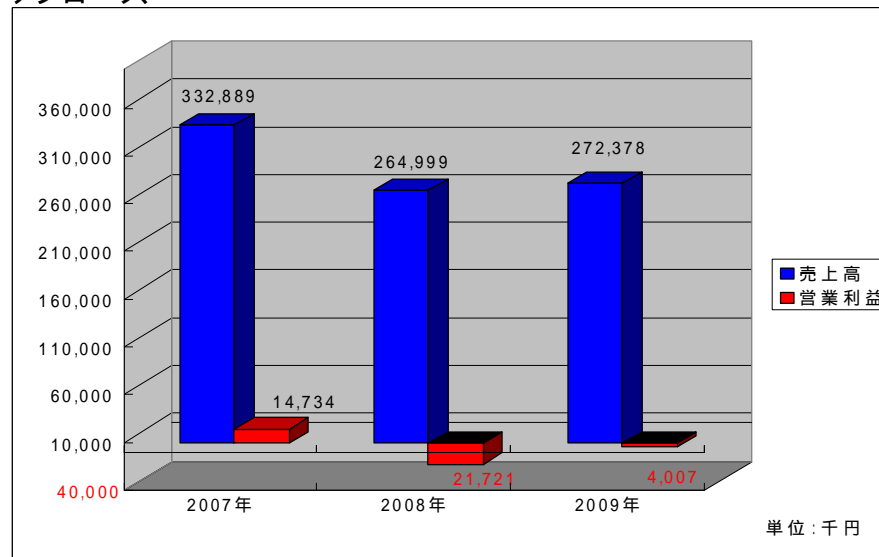
## 権八 G-Zone銀座



## 権八 桜新町

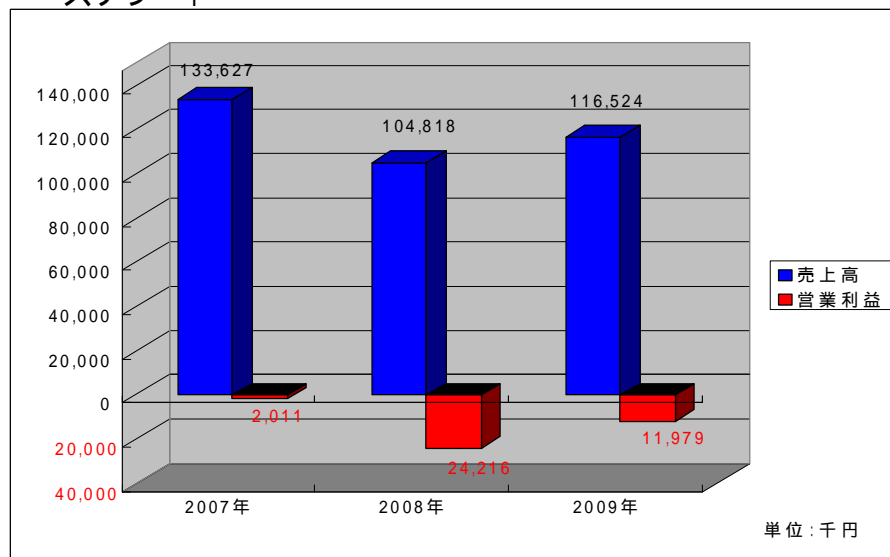


## タブローズ

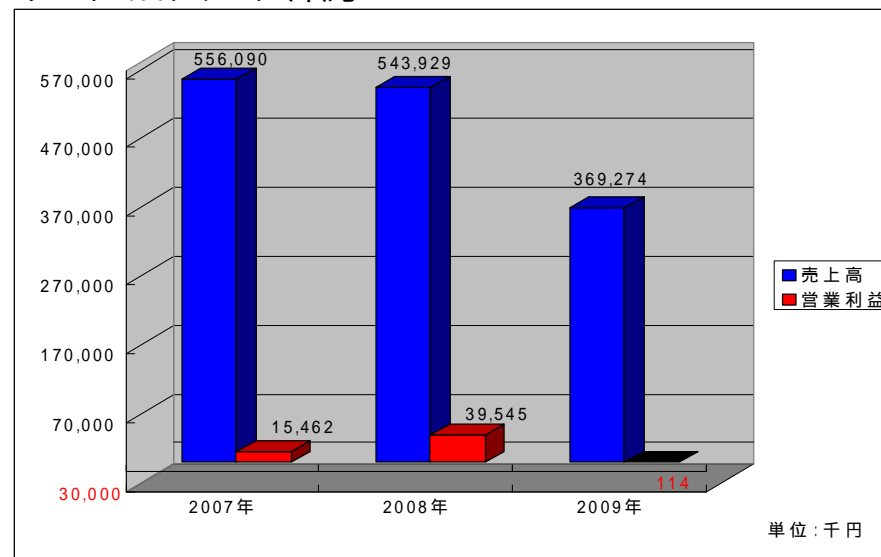


# 2009年12月期 赤字店舗の動向

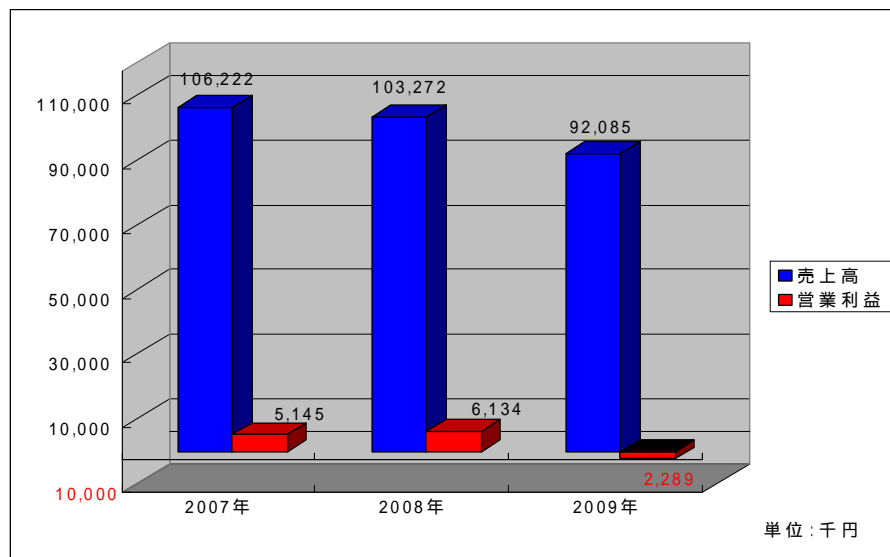
## ステラート



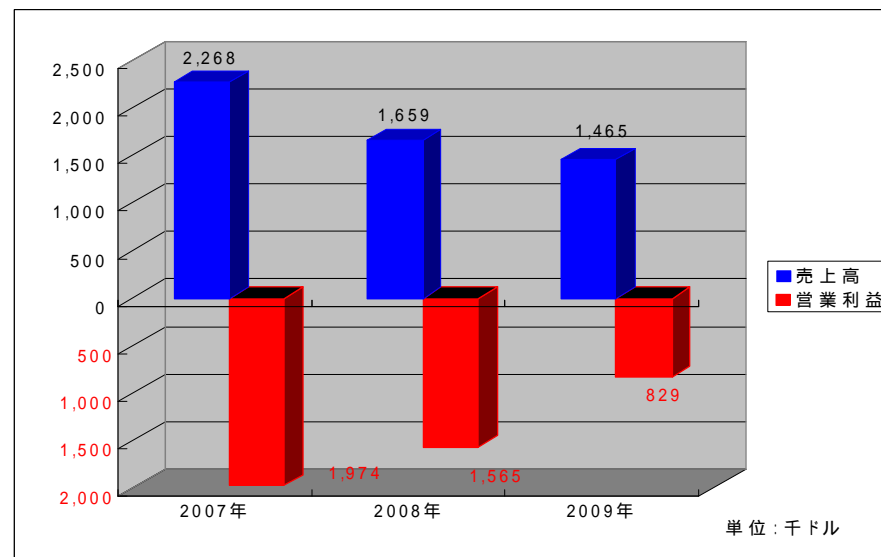
## フードコロシム 沖縄



## デカダンスデュショコラ渋谷マークシティ

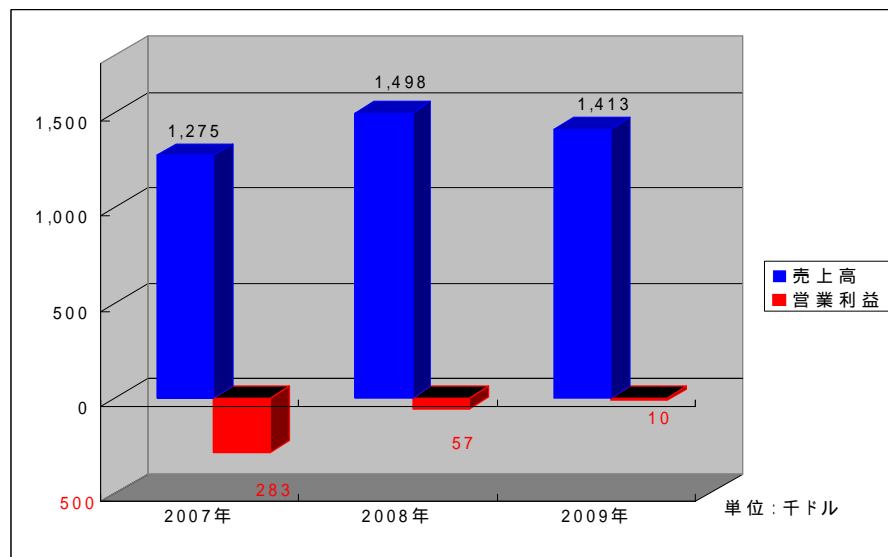


## 権八 ビバリーヒルズ



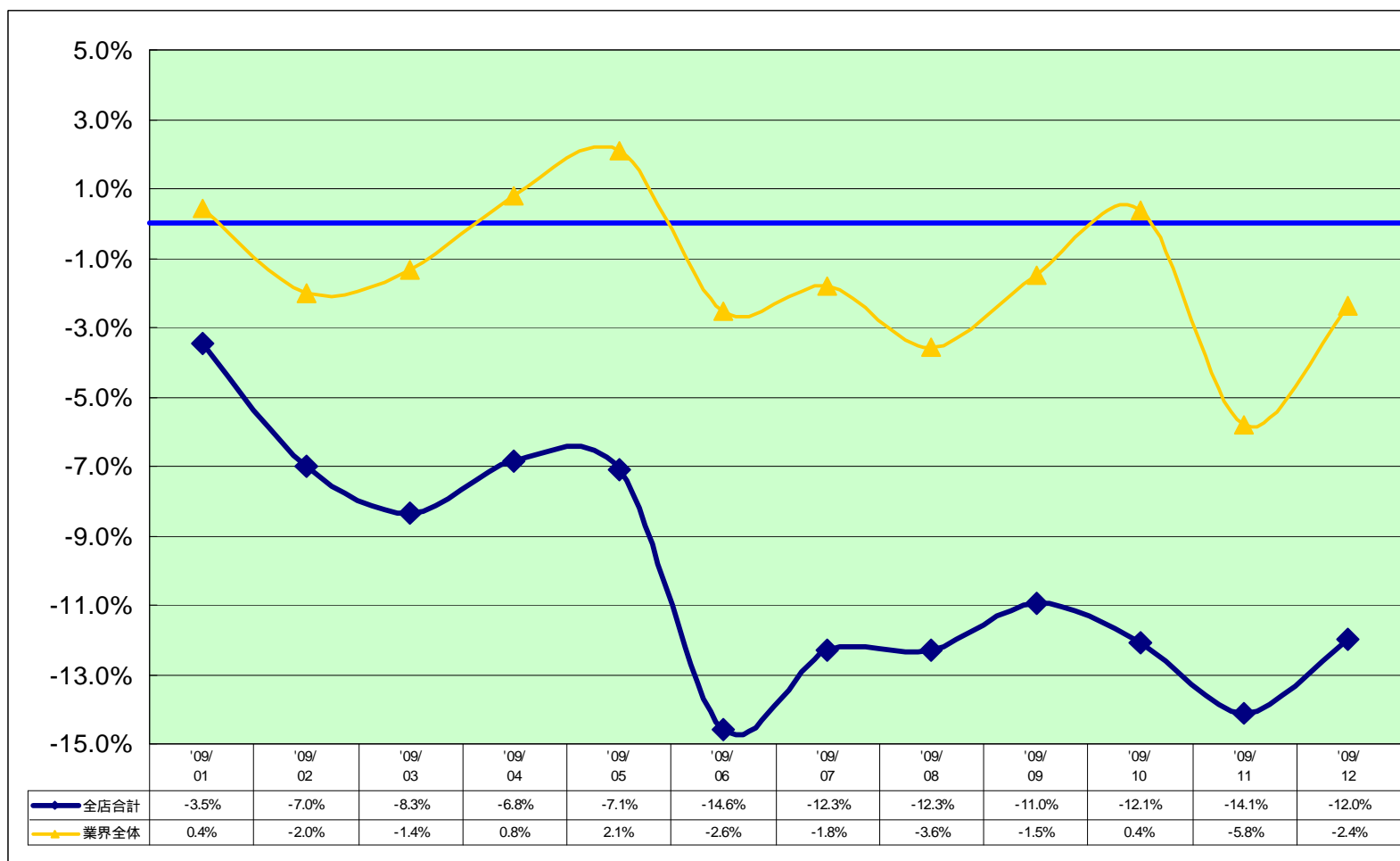
## 2009年12月期 赤字店舗の動向

カフェ ラ・ボエム ロサンゼルス





# 月次売上高 対前年比推移(国内)



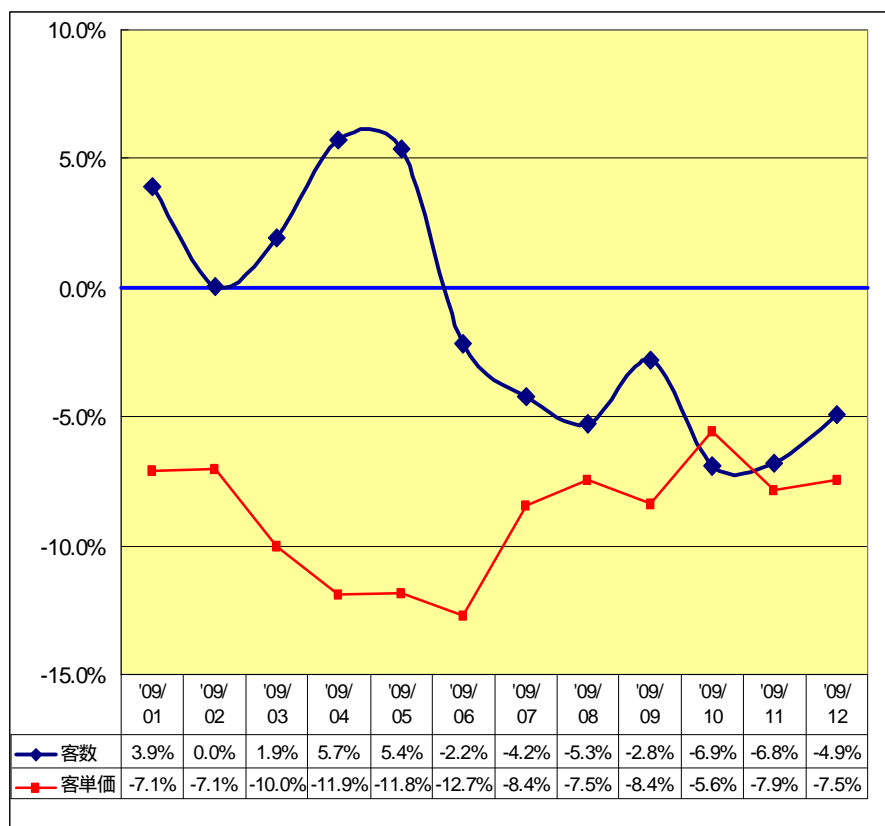
2009年12月期 売上高前年比

全店	10.2%
既存店	13.2%

1. 飲食業全体比較の為、ウェディング部門は除いております
2. 飲食業全体は、日本フードサービス協会「外食産業市場動向調査」のデータを使用しております

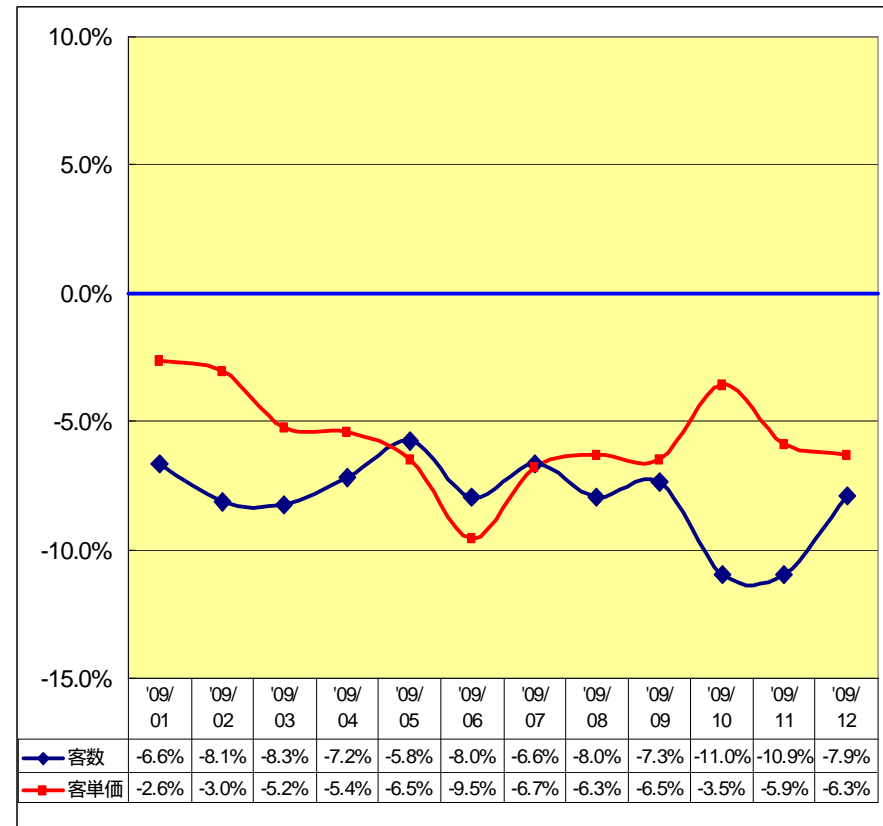
# 客数と客単価の対前年比推移(国内)

## 全 店



前年比:客数 1.6%・客単価 8.8%

## 既存店



前年比:客数 8.0%・客単価 5.7%



#### **注意事項**

本資料における将来に関する事項は、本資料の発表日現在において入手可能な情報および業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日における仮定を前提としております。

本資料中の記載金額については、表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

This document contains forward-looking statements which represent the Company's expectations or beliefs concerning future events. The Company's actual results could differ materially from those stated or implied in the forward-looking statements herein.



代表執行役社長 : 長谷川 耕造  
専務執行役兼営業本部長 : 河村 征治  
執行役経営管理本部長  
兼財務経理グループリーダー : 添田 裕一郎

TEL:03-5469-3223